

**岡山市産業振興アクションプラン、岡山市観光・MICEアクションプラン、岡山市農林水産振興アクションプラン
各案についてのパブリックコメント(意見募集)の結果について**

1 意見募集の概要

募集期間	令和7年11月27日（木）から令和7年12月26日（金）まで
閲覧場所	経済企画総務課、情報公開室、各区役所総務・地域振興課（北区を除く）、本市ホームページ
意見の提出方法	ホームページ入力フォーム、電子メール、ファクシミリ、持参または郵送
意見の提出先	岡山市産業観光局経済企画総務課

2 意見募集の結果

- ・意見提出数 5件 9項目
- ・意見提出数意見の概要及び市の考え方

岡山市産業振興アクションプラン

No.	該当箇所	意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	第2章 岡山市の産業の現状と課題	現在の一番の課題は人手不足。設備投資に関する補助金を減らしても、市内企業が新卒者に対して、市内企業の魅力をPRする機会を作りたい。（特に製造業を対象に）	岡山市では、企業情報冊子及びWEBサイト「OKAYAMA COMPANY GUIDE」の作成や新規学卒者等を対象とした合同企業説明会等を実施することで、市内企業の魅力発信や雇用のマッチングを推進しています。引き続き、市内企業が魅力をPRする機会の創出に努めてまいります。
2	第3章 産業振興に向けた施策の実施方針	市内中小企業が社会変化に対応するため、設備投資、デジタル化等による高付加価値化を実効的に後押しする仕組みの構築を望む。設備投資支援をきっかけに、投資効果を最大化する伴走支援体制の強化のため、商工団体や金融機関等と連携による設備更新後の生産性評価、経営改善のためのPDCA継続支援の必要がある。	岡山市では、現在設備投資やデジタル化に向けた取組を実施しており、本アクションプランにおいても高付加価値化に向けた事業活動の支援を掲げております。事業効果の検証についていただいたご意見は、今後の検討の参考とさせていただきます。
3	第3章 産業振興に向けた施策の実施方針	小規模事業者の高付加価値化実現に向け、生産性向上のためのDX推進への支援の強化が必要。特に、小規模事業者に対して、初期投資の負担が大きいデジタル化推進に対するきめ細やかな伴走支援と補助金の創設を求める。	岡山市では、市内中小企業者のデジタル化を推進し、労働生産性の向上や競争力の強化を図るため、専門家による伴走支援や補助制度による支援を実施しています。引き続き、企業ニーズを踏まえながら、きめ細やかな支援に努めてまいります。
4	第3章 産業振興に向けた施策の実施方針	「地域経済の好循環」創出の前提として、小規模事業者が経営コストの上昇を適切に価格転嫁できる環境整備が不可欠。岡山市による取引適正化へのさらなる指導・監視や小規模事業者向けの価格交渉力強化に資する相談・啓発体制の構築を求める。	適切な価格転嫁に向けた環境整備や適正取引への指導・監督については、現在国が中心となって取り組んでおり、岡山市ではホームページ等において、国の取組を紹介しているところです。市内事業者の価格転嫁に向けた支援については、現在、中小企業診断士等専門家を活用した経営相談事業において対応しており、本アクションプランにおいても掲げているところですが、支援の充実に向け、今後検討してまいりたいと考えております。
5	第3章 産業振興に向けた施策の実施方針	企業用地の確保に関する規制が緩和されたが、手続きや建築完了までには時間を要し、その間に企業業績は変動し、建築コストも増加する。よりスピーディーな対応を要望する。	岡山市では、地域未来投資促進法等を活用し、工場や物流施設等の立地を進めているところです。手続きに要する期間は、用地の状況や開発手法、事業計画の進度等によって変動いたしますが、開発事業者と具体的な協議を行う中で、各種手続きを並行して進めるなど、引き続き迅速かつ柔軟な対応に努めてまいります。
6	全体	地域の持続的な経済成長と賃金向上実現に向け、深刻な人手不足対策の強化が必要。そのため、小規模事業者向けの職場環境改善やスキルアップ研修に対する専門家派遣や多様な働き方への支援の強化により、事業者が安心して賃上げに取り組める環境整備を要望する。	企業の採用・定着のための職場環境改善やスキルアップ研修等の支援については、現在国が中心となって様々な取り組みを実施しており、岡山市ではホームページ等において、国の取組を紹介しているところです。一方、持続的な賃上げの実現については、事業者がその原資となる安定的な収益を確保していくことが重要と考え、付加価値の向上等を目的とした支援事業に取り組んでいるところです。いただいたご意見につきましては、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

岡山市観光・MICEアクションプラン

No.	該当箇所	意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	全体	宿泊税の導入予定について、制度自体は世の中の流れだと思うので、導入されればいいと思うが、そのお金で何をするのか。誘客につながる魅力アップなど、観光業界全体が元気になるようなことをやってほしい。	宿泊税等の新たな財源の導入については、その使途も含め、観光関連事業者や学識経験者による「岡山市宿泊税等検討委員会」において検討を進める予定しております。

岡山市農林水産振興アクションプラン

No.	該当箇所	意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	第3章 農林水産業振興に向けた戦略の実施方針	パイプやビニールなどの資材高騰により経営が厳しい施設園芸の生産者が増えており、施設なすをはじめとする品目で生産者の減少が続いている。産地を維持していくため、ハウス・果樹棚等の設備導入の支援をお願いしたい。	岡山市では、これまで国の交付金を活用し、農業用資材や燃油、肥料などの高騰対策を実施しており、本アクションプランでも経営改善に取り組む意欲ある経営体の支援を掲げています。引き続き、いただいたご意見を参考に必要な支援を検討してまいります。
2	第3章 農林水産業振興に向けた戦略の実施方針	鳥獣被害は年々拡大しており、対策は急務なことから、被害調査の結果が被害防止のための支援（防止柵等購入支援やICTの導入等）につながる連動した施策の実施の検討をお願いしたい。	鳥獣被害実態調査において、イノシシ等の生息状況や農作物被害の実態を把握し、市民への周知を図るとともに、農地への侵入防止柵やICT機器等の設置を行っています。本アクションプランでも有害鳥獣に強い地域づくりの推進を掲げており、今後も、獣友会駆除班と連携し、効果的な有害鳥獣対策を進めてまいります。